

こんな方に
おすすめ!



平成30年度大分県社会福祉施設等 経営支援セミナーのご案内



<p>①ハラスメント防止研修</p> <p>「パワハラ」という言葉に代表されるハラスメント。具体的な事例を見てみると、ほとんどの場合、過去の常識や個人の価値観に基づいたコミュニケーションが原因となっており、ハラスメントをした側に悪気はありません。ほんの少しの行き違いが個人、事業所に大きな損害を及ぼしてしまうのがハラスメントの恐ろしさです。本研修では、ハラスメントの基本と発生するメカニズムについて学び、ハラスメントを予防する方法を理解します。</p> <p>対象： 経営者/施設責任者/事務長/現場管理者/一般職員 日程： 平成30年6月6日(水)</p>	<p>②ホスピタリティを表現する接遇マナー研修</p> <p>福祉事業所で起こるクレームの約70%は「職員の接遇マナーに関することが原因」だと言われています。どれだけ利用者様のことを考えていても、どれだけ真摯に福祉の仕事に向き合っても、相手(利用者様・そのご家族)に伝わらなければ、意味はありません。日々の取り組みを「利用者様とそのご家族に正しく評価していただく」ために、「心」を表現する「型」としての接遇マナーの基礎について学び、習得します。</p> <p>対象： 施設責任者/事務長/現場管理者/一般職員/新入職員 日程： 平成30年7月11日(水)</p>
<p>③効果的な部下・新人育成の実務研修</p> <p>優秀人材の育成は、福祉業界にとって常に大きな経営課題です。特に生活環境や個人の価値観が大きく変化しつつある現在では、「自分の時はこうだった」「このくらいは言わなくてもわかるだろう」といった『自分の価値基準』は相手に通用しません。本研修では、「人材育成」の基本と「部下とのコミュニケーションツールとしてのコーチング」について学びます。コーチングでは、具体的分析手法を用いて部下と自分の違いを認識し、有効なアプローチ方法とコーチングの基礎について実践的に学びます。</p> <p>対象： 施設責任者/現場管理者/教育担当者/一般職員 日程： 平成30年7月25日(水)</p>	<p>④職場内研修の手法研修</p> <p>部下に「言いたいことが伝わっていない」「職場内研修などで、人前で話をするのが難しい」と感じることはありませんか?『人に説明する』『教える』のは、なかなか難しいもの。ただ話すだけでは相手には伝わりません。『学ぶ』ことを理解し、『複数人を相手にする際のコミュニケーションのコツ』等を実践的に学び、人を育てる力と表現力・コミュニケーション能力の向上を目指します。施設内研修だけでなく、日常業務でも活用できるスキルを高める研修です。</p> <p>対象： 施設責任者/現場管理者/教育担当者/一般職員 日程： 平成30年9月12日(水)</p>
<p>⑤チームワーク力向上研修</p> <p>福祉という仕事は、スタッフがそれぞれの役割を担い、『チームの一員』として、その責を全うすることで初めて成立するサービスです。スタッフ個人が最高の知識や技術を持っていても、お互いが『チーム』として機能していなければ、質の高いサービスを提供することはできません。本研修では、チームコミュニケーションの角度から「強いチーム」について再考し、各スタッフの技術と知識を結びつけ、活かすための「チーム作り」の基本について学びます。</p> <p>対象： 施設責任者/事務長/現場管理者/一般職員/新入職員 日程： 平成30年9月26日(水)</p>	<p>⑥メンタルヘルス研修</p> <p>「感情の抑制や緊張、忍耐などを不可欠」とする感情労働に分類される福祉サービス。そこで働く職員にかかるストレスは非常に大きいと言われます。職員のメンタルヘルスは、離職防止の観点からも、事業所にとって大きな問題です。本研修では、ストレスに対する基礎知識を学ぶことで、ストレスと正しく向かい合うことを促し、併せてその具体的な軽減法について学ぶことで、職員のモチベーション向上を目指します。</p> <p>対象： 施設責任者/現場管理者/担当職員/一般職員 日程： 平成30年10月17日(水)</p>
<p>⑦クレーム対応研修</p> <p>人の価値観がますます多様化する現代において、クレームを全く起こさずに組織を運営するのは至難の業です。では、起こってしまったクレームにどう対応するか。その対応方法によっては、お客様と以前より深い信頼関係を構築することも可能です。「クレームの意味」とは?「苦情とクレームの違い」とは?利用者様の心理状況に沿ったクレーム対応方法を、わかりやすく3段階に分けて講義いたします。</p> <p>対象： 施設責任者/事務長/現場管理者/一般職員 日程： 平成30年11月14日(水)</p>	<p>⑧権利擁護/虐待防止とリスクマネジメント研修</p> <p>現場で起こる人権の侵害。そのほとんどが「良かれと思って」「利用者様の安全のために」との考えの下に行われています。「人権と尊厳」とは具体的にどう違うのか、サービスを提供する上で、権利擁護とリスクマネジメントの関係について再考し、日々の自分の行動と無意識に侵害してしまっているかもしれない「利用者様の人権と尊厳」について、改めて振り返っていただきます。</p> <p>対象： 施設責任者/事務長/現場管理者/一般職員/新入職員 日程： 平成30年12月5日(水)</p>
<p>⑨プロ意識醸成研修 ～仕事の意欲向上のために～</p> <p>『大切な人をお任せいただくこと』によって対価を頂き、運営されているのが福祉事業所。では、もしあなたが大切な人を任せることになったら、どんな福祉職員に任せたいですか?福祉職員における「プロフェッショナルの定義」とは何でしょうか?福祉サービスの本質とは?本研修では、「福祉サービスのプロとしてどうあるべきか」について改めて考え、福祉の仕事の本質を見つめ直します。</p> <p>対象： 施設責任者/事務長/現場管理者/一般職員/新入職員 日程： 平成31年1月16日(水)</p>	<p>⑩アンガーマネジメント研修</p> <p>「感情労働」という言葉をご存知ですか?肉体だけでなく、『感情の抑制や緊張、忍耐などを不可欠とする労働』のことで、福祉サービス業はまさにこれにあたり、特に『怒り』という感情は「利用者様の虐待」「パワハラ」「ストレス過多による離職」などを引き起こす原因にもなります。本研修では、一般職員、管理職問わず、なぜ『怒り』が湧き起こるのか、その仕組みについて学び、『怒り』をマネジメントする方法の習得を目指します。</p> <p>対象： 経営者/事務長/施設責任者/現場管理者/一般職員 日程： 平成31年2月13日(水)</p>

参加費： 会員 4,000円 / 非会員 6,000円

□ ■ ご 連 絡 先 ■ □

大分県社会福祉協議会 施設団体支援課
〒870-0907 大分市大津町2丁目1-41
TEL: 097-558-0300
FAX: 097-558-6001

